

## わかる授業を目指して

羽島高校では「わかる授業」を追求するため、教員の校内研修として教科ごとの授業研究を進めています。今回（12月10日）はビジネス基礎（商業）の授業でした。

本時の目標は、「『マーケティング』の定義について理解させる。また、消費者志向、社会利益志向の重要性について触れる。」です。

授業のポイントは、プレゼンテーションソフトを活用した視覚教材を用いて、板書の効率化と学習内容のイメージ化を図ったことです。また、販売促進（店舗設計）については、WEBから実例の資料を提示して、実社会での活用を身近に感じることができました。

